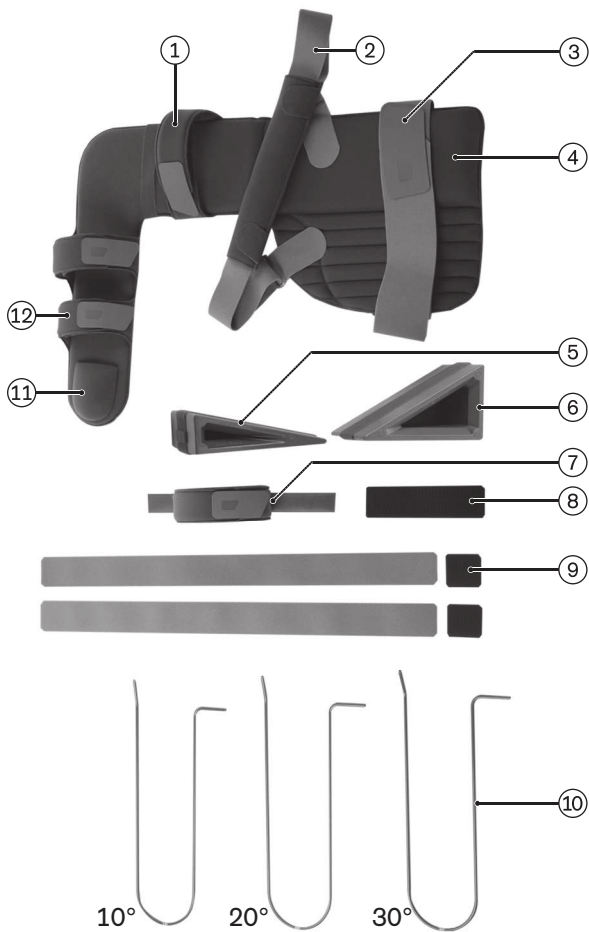


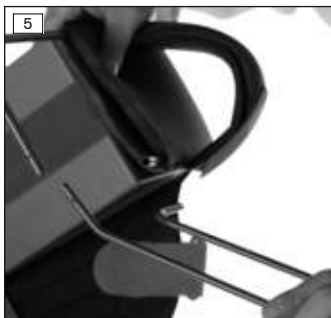
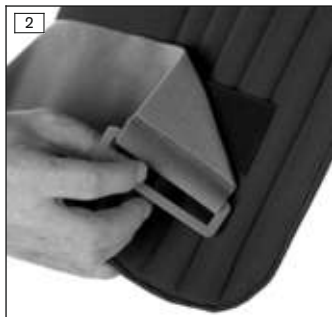


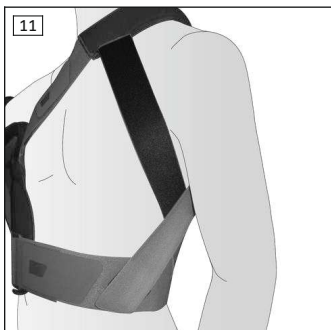
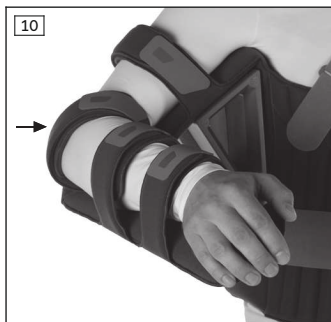
## 50A10 Omo Immobil, 50A11 Omo Immobil Rotation


<b>DE</b> Gebrauchsanweisung .....	6
<b>EN</b> Instructions for use .....	13
<b>FR</b> Instructions d'utilisation .....	21
<b>IT</b> Istruzioni per l'uso .....	28
<b>ES</b> Instrucciones de uso .....	36
<b>PT</b> Manual de utilização .....	44
<b>NL</b> Gebruiksaanwijzing .....	51
<b>SV</b> Bruksanvisning .....	59
<b>DA</b> Brugsanvisning .....	66
<b>FI</b> Käyttöohje .....	73
<b>PL</b> Instrukcja użytkowania .....	80
<b>HU</b> Használati utasítás .....	88
<b>CS</b> Návod k použití .....	95
<b>HR</b> Upute za uporabu .....	102
<b>BG</b> Инструкция за употреба .....	109
<b>TR</b> Kullanma talimatı .....	117
<b>RU</b> Руководство по применению .....	124
<b>JA</b> 取扱説明書 .....	132
<b>ZH</b> 使用说明书 .....	139

1







	Größe / Size		Körpergröße / body height (cm / inch)	
	50A10=S	50A11=L/R - S	~150 - 165	~58.5 - 64.5
	50A10=M	50A11=L/R - M	~165 - 175	~64.5 - 68.5
	50A10=L	50A11=L/R - L	ab ~175	From ~ 68.5

L / R: left or right



## 1 はじめに

日本語

### 備考

最終更新日: 2020-05-18

- ▶ 本製品の使用前に本書をよくお読みになり、安全注意事項をご確認ください。
- ▶ 装着者には、本製品の安全な取り扱い方法やお手入れ方法を説明してください。

- ▶ 製品に関するご質問がある場合、また問題が発生した場合は製造元までご連絡ください。
- ▶ 製品に関連して生じた重篤な事象、特に健康状態の悪化などは、すべて製造元（裏表紙の連絡先を参照）そしてお住まいの国の規制当局に報告してください。
- ▶ 本書は控えとして保管してください。

本取扱説明書では、50A10 Omo Immobilおよび50A11 Omo Immobil Rotation/肩関節装具の装着および利用に関する重要な情報を説明いたします。

## 2 製品概要

50A10納品時のパッケージ内容（図1）	
番号	説明
1	上腕ストラップ
2	ショルダーパッド付きショルダーストラップ
3	腹部ストラップ
4	装具
5	ウェッジ 15°
6	ウェッジ 30°、60°、90°
7	補助ストラップ（オプション）
8	面ファスナーベルト、両面
9	肩/首のエリアへの圧力を均等に分配するストラップ、2本（オプション）
10	布製カバーで覆われた管状フレーム、10°、20°、30°
11	ハンドサポートパッド、面ファスナー
12	前腕ストラップ

50A11納品時のパッケージ内容（図解なし）	
番号	説明
1-12	50A10納品時のパッケージ内容
13	29A222外旋調整セット（外旋10°、20°、30°用）

## 3 使用目的

### 3.1 使用目的

本装具は、装着部分の皮膚が良好な状態であることを確認した上で、肩のみご使用ください。

本装具は適応に従って使用してください。

### 3.2 適応（以下の適応症は海外で認可されたものです。）

適応については、必ず医師の診断を受けてください。

#### 50A10 Omo Immobil

- ・ 後肩脱臼
- ・ 肩の不安定
- ・ 上腕骨頭骨折後の骨粗鬆症
- ・ 肩人工関節置換術
- ・ 回旋筋腱板の治療/肩インピンジメント症候群

#### 50A11 Omo Immobil Rotation

- ・ 前肩脱臼
- ・ 骨性バンカート病変
- ・ 骨性バンカート病変時の関節唇再固定

### 3.3 禁忌

#### 3.3.1 絶対的禁忌

特になし。

#### 3.3.2 相対的禁忌

治療中の部位に以下の症状がみられる場合、必ず医師の診察を受けてください。皮膚の疾患や損傷、炎症、腫れを伴う顕著な瘢痕、装着部の赤みや熱。装着部位から離れた場所の軟部組織のかすかな浮腫などを含むリンパ液の循環障害。腕や手の感覚障害や循環障害など。

### 3.4 用途

#### 50A10 Omo Immobil

- ・ 肩関節の動きをウェッジの0°、15°、30°、60°、90°の位置で止め、負担を軽減
- ・ 痛みの緩和効果も期待できる

#### 50A11 Omo Immobil Rotation

- ・ 肩関節の動きをウェッジの0°、15°、30°、60°、90°、また外旋角度10°、20°、30°の位置で止め、負担を軽減
- ・ 痛みの緩和効果も期待できる

## 4 安全性

### 4.1 警告に関する記号の説明

<b>▲ 注意</b>	事故または損傷の危険性に関する注意です。
-------------	----------------------

<b>■ 注記</b>	損傷につながる危険性に関する注記です。
-------------	---------------------



## 4.2 安全に関する注意事項

### ⚠ 注意

別の装着者への再使用および不適切な管理により生じる不具合  
細菌などの発生により、皮膚刺激、湿疹または感染症をおこすおそれがあります。

- ▶ 本製品は1人の装着者にのみご使用ください。
- ▶ 定期的にお手入れを行ってください。

### ⚠ 注意

熱、燃えさし、火気による危険

製品の損傷により、火傷など、装着者が負傷するおそれがあります。

- ▶ 本製品を、炎や燃えさし、他の熱源などにさらさないでください。

### 注記

油分や軟膏、ローション、または油分や酸を含む製品による危険性  
部材の機能が失われて安定性が低下します。

- ▶ 油分や軟膏、ローション、または油分や酸を含む製品に触れないように注意してください。

### 注記

不適切な使用や改造により発生する危険性

機能が低下したり製品が破損するおそれがあります。

- ▶ 本製品は注意深く取り扱い、指示された目的でのみ使用してください。
- ▶ 本製品への不適切な改造は決して行わないでください。

## 5 取扱方法

### 備考

- ▶ 1日の装着時間ならびに装着期間は医師の指示に従ってください。
- ▶ 本製品を初めて装着される際には、必ず義肢装具士および医師が調整を行ってください。
- ▶ 装着者には、本製品の取扱やお手入れの方法を説明してください。
- ▶ 装着者が不快感を示すようなことがある場合は、至急医師に相談するよう指示してください。

### 備考

装具の装着および取り付けには装着者の腕を支え、その位置にそっと保持していくために2人の人員が必要となります。

装具の下にはTシャツまたは下着を着用することが推奨されます。

## 5.1 サイズの選択

- ▶ 装着者の身長に応じて装具のサイズを選んでください（サイズ表をご参照ください）。

## 5.2 適合

### △ 注意

誤った装着または過度な締め付けによる危険

不適切あるいは過度に締め付けた状態で装着すると、局所的に過剰な圧迫が加わり、血行障害やしびれなどが発生するおそれがあります。

- ▶ 製品が正しく装着されているか確認してください。

### △ 注意

製品と皮膚との接触により発生する危険性

摩擦や発汗により皮膚が炎症を起こすことがあります。

- ▶ 本装具は直接皮膚の上に装着しないでください。

50A10本装具は体の右側で装着できる状態で納品しています。

### 50A10 – 体の左側での使用に変更

- 1) 腹部ストラップとハンド支持部を緩めます。
- 2) 腹部ストラップを装具の反対側の同じ位置に動かします。ストラップガイドループは体の前にきまず（画像参照 2）。
- 3) 腕の面ファスナーとショルダーストラップをショルダーパッドがショルダーストラップから外れない程度に緩めます。
- 4) 左肩に合うように調整を行います。
- 5) ストラップ上にあるショルダーパッドを縫い目が体に当たらないように裏返します。

### ウェッジ角度の調整

ご希望のウェッジ角度は面ファスナーウェッジで調整することができます。

- 1) 装具を広げ、胴とアームサポートの接点の上から、腕サポート上のウェッジの位置を調整します（画像参照 3）。
- 2) アームサポートを閉めます。
- 3) 0° ウェッジでは、両面面ファスナーを記述されている位置で閉めます。

ショルダーストラップまたは腹部ストラップの短縮（有資格者のみが行います）

ストラップの短縮は有資格者のみが行ってください。

- × 装具が装着されています。
- × 面ファスナーは胴の前にあります。
- 1) ストラップの表面にご希望の位置をマーキングします。
- 2) ストラップから面ファスナーを緩めます。
- 3) ストラップを短縮します。
- 4) ストラップの面ファスナーを再び締めます。

#### 50A11 - 外旋の設定

必要な材料: 29A222 外旋に必要となる部品

- 1) 前腕パッドを管状フレームから外せるように、上腕部および前腕パッドの面ファスナーを緩めます（画像参照 4）。
- 2) ロックピンを外します。
- 3) 前腕の部品を外し、外旋のために選択されたものと交換します（画像参照 5）。外旋はご希望に応じて10°、20°、30°に設定することができます。
- 4) 管状フレームをロックピンで固定し、前腕パッドでカバーします。
- 5) 前腕と上腕パッドの間のストラップを面ファスナーで再び固定します。

### 5.3 適用・装着方法

#### 注記

摩耗または破損した製品を使用した場合の危険

効果が充分発揮されない場合があります

- ▶ 毎回使用する前に、正しく機能すること、磨耗や破損がないことを確認してください。
- ▶ 正しく機能しない場合や、磨耗や破損がある場合には、使用を中止してください。

- × 装着者の肘は曲がった状態です。
- 1) ショルダーストラップ、腹部ストラップ、腕ストラップを開けます。
- 2) 装具を下から腕と胴体にあて、反対側に斜めにショルダーストラップを通します（画像参照 6）。
- 3) ショルダーストラップの首の位置に取り付けられているショルダerpパッドの位置を調整します。
- 4) 胴部にあるストラップガイドループを通してストラップを引き、面ファスナーで固定します。ストラップガイドループは小さい面ファスナーで固定されていますので、その位置は個別に調整することができます。

- 5) ストラップガイドループを使って面ファスナーの腹部ストラップを引っ張って閉めます（画像参照 7）。小さい面ファスナーで固定されている腹部ストラップの高さは個別に調整することができます。
- 6) ハンド支持部の面ファスナーの位置を調整します（画像参照 8）。
- 7) まず前腕ストラップ、それから上腕ストラップを締めます（画像参照 9）。備考: 腕ストラップが締められている方向（内側から外側へ、または外側から内側へ）は個別に選択することができます。オプションで納品内容に含まれている補助ストラップを上腕をさらに確実に固定するために使用することができます（画像参照 10）。
- 8) オプション: 納品内容に含まれているストラップは圧力を肩および首部分に均等に分配するためにご利用ください。ショルダーパッドに付けられている面ファスナーを取り付け用に使用してください。ご希望の場合はストラップを短くします（画像参照 11）。

#### 5.4 納品

- ▶ 装具が適切に装着されていることを確認してから装着者に渡してください。
- ▶ 脇の下に圧点が発生していないこと、また上腕骨骨頭が持ち上がっていないことを確認してください。
- ▶ オプション: 有資格者は管状フレームを腸骨稜部分で個別に調整することができます。

#### 5.5 取り外し

- 1) アームストラップ、腹部ストラップ、ショルダーストラップを順番にを開きます。
- 2) 装具を前腕および胸部から取り外すには、装具を横方向に引きます。

### 6 お手入れ方法

#### 注記

不適切な洗剤の使用による破損の危険

不適切な洗剤を使用すると破損する危険があります。

- ▶ 指示通りの洗浄剤使用してください。

#### 布製カバーとストラップのお手入れ

- 1) ハンド支持部の面ファスナーとウェッジを装具から緩めます。
- 2) すべての面ファスナーおよび管状フレームを外します。
- 3) 布製カバーとストラップを市販の中性洗剤を使用して30°Cの温水で洗います。しっかりすすいでください。
- 4) 自然乾燥させます。火や熱（直射日光、暖房、または放熱器など）に直接さらさないでください。

- 5) 布製カバーは乾燥機の低温設定（デリケートモード）で乾燥させることができます。
- 6) 乾燥後、管状フレームに布製カバーをかけます。ハンドサポート、面ファスナー、ウェッジを面ファスナーを使って装具に再び取り付けます。

オプション: 29A217 スペアカバーも提供しています。布製カバーをお洗濯の際にご利用ください。

## 7 廃棄

本製品を廃棄する際には、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

## 8 法的事項について

法的要件についてはすべて、ご使用になる国の国内法に準拠し、それぞれに合わせて異なることもあります。

### 8.1 各国の法的事項について

特定の国に適用される法的事項については、本章以降に使用国の公用語で記載いたします。

### 8.2 保証責任

オットーボック社は、本書に記載の指示ならびに使用方法に沿って製品をご使用いただいた場合に限り保証責任を負うものといたします。不適切な方法で製品を使用したり、認められていない改造や変更を行ったことに起因するなど、本書の指示に従わなかった場合の損傷については保証いたしかねます。

### 8.3 CE 整合性

本製品は、医療機器に関する規制（EU）2017/745の要件を満たしています。CE適合宣言最新版は製造元のウェブサイトからダウンロードすることができます。



Ottobock SE & Co. KGaA  
Max-Näder-Straße 15 · 37115 Duderstadt · Germany  
T +49 5527 848-0 · F +49 5527 848-3360  
healthcare@ottobock.de · www.ottobock.com